（第三種郵便物認可）

富士宮の魅力詰め 情報紙

高校会議所と加和太建設

富士宮市の高校生らが地域振興を探る「富士宮高校会議所」と同市の富士山本宮浅間大社周辺でブルワリーレストランや宿泊施設を運営する加和太建設（三島市）は、地域の魅力が詰まったフリーペーパー「コノハナタイムズ」の創刊号を完成させた。計6千部発行し、富士宮市内の公共施設や取材先の店舗などで手に入れることができる。

完成したフリーペーパーを配布する高校生ら＝富士宮市内

創刊号6000部発行

A4判オールカラーの見開き4ページで、高校生の視点を取り入れた富士宮を舞台とした超短編小説が巻頭を飾る。中面には、同会議所が4月に実施したまちなかの回遊ルートを模索するウオークイベントで訪れた名所や飲食店などの情報や写真を盛り込んだ。会議所会員たちの改元に対するミニエッセーも添えた。

冊子は公共施設や同会議所が拠点とする西町レトロ館、同社の直営施設などに置く。今後も定期的に発行する計画で、次回は9月の予定。

17日には、会議所の伊東電輝会頭をはじめとしたメンバーらが取材先の一つを訪ねて配布した。

伊東会頭は「作製は以前からの願いで、クオリティーの高い冊子ができた。地元の人も知らない部分があると思うので、目を通してもらえたら」と呼び掛ける。

（富士宮支局・白柳一樹）

富士市第3次環境基本計画
審議会に策定諮問

富士市環境審議会の2019年度初会合が19日、市役所で開かれた。小長井義正市長が同審議会に第三次市環境基本計画策定を諮問した。

小長井市長が、石黒智彦会長に諮問書を手渡した。石黒会長は「多分野での協働が欠かせなくなっている。委員各位には専門的立場からご意見をうかがいたい」と述べた。

諮問は、市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）や、主物多様性地域戦略を含め、21～30年度を計画期間とした次期計画の内容の検討を求めた。20年11月に素案の答申を予定する。

諮問書を受け取る石黒会長（右）＝富士市役所

ふるさと納税 7億3523万円
富士宮市PT 18年度の実績報告

富士宮市の庁内横断組織「ふるさと納税プロジェクトチーム」は17日、2019年度第1回の合同会議を市役所で開いた。18年度に市に寄せられたふるさと納税（ふじのみや寄附金）の実績を報告し、取り組み方針を話し合った。

18年度の寄付件数は5万5310件、寄付額は7億3523万5452円で額は前年比で20・4%伸びた。テレビやトイレットペーパーなどの日用品が返礼品の上位で、1万円の寄付が約9割を占めるという。居住地別では東京が最多で、次いで神奈川、大阪の順。首都圏の1都3県からの寄付が約4割に上る。

市は増加要因を「リピーターが多く、寄付者の中で返礼品として定着してきている」と推測。ほかにポータルサイトの追加や首都圏シティーセールスと連携したPRなどを挙げた。

行きすぎた自治体間競争を抑止するふるさと納税の新制度に基づき、意見交換した。寄付者の立場に立った視点の必要性や、地元産木材を活用した返礼品などの提案があった。

2018年度の実績報告をするなどした合同会議＝富士宮市役所

きょうから小学生運賃100円
富士急静岡バス

富士急静岡バスと富士急シティバスは20日から8月31日まで、富士・富士宮と沼津・三島の両地区で運行する路線バスの小学生料金を一律100円とするキャンペーンを実施する。コミュニティバスや三島駅―御殿場駅線など一部路線は除く。

夏休みを利用して子どもたちに路線バスに乗って楽しんでほしいと企画した。問い合わせは富士急シティバス〈電055（921）5367〉へ。

朝日小校舎改築 工事契約案可決
御殿場市議会

御殿場市議会は19日、臨時会を開いた。朝日小校舎改修建築工事の請負契約締結案など4議案を原案通り可決した。市が100%出資し公共施設の管理運営を手掛ける御殿場総合サービス株式会社の経営状況が報告された。

梅沢劇団長泉公演 チケットを販売
きょうから

梅沢富美男劇団の長泉町特別公演（ベルフォーレ主催、静岡新聞社・静岡放送共催）が11月10日、町文化センター・ベルフォーレで開かれる。7月20日からチケットを一般販売する。

公演は午後1時半と午後5時半からの2回。人情時代劇や舞踊などを披露する。チケットは全席指定で5千円。販売は各プレイガイドで。ベルフォーレで夜の部のチケットを買った町内在住の高校生以下と70歳以上は千円引き。未就学児は入場できない。問い合わせはベルフォーレ〈電055（989）0001〉へ。

伊東競輪労組が市に4万円余寄付

伊東市の伊東温泉競輪場に勤める臨時従事員でつくる伊東競輪労働組合は19日、市体育施設整備基金に4万1千円を寄付した。中西好美執行委員長ら役員4人が市役所で、小野達也市長に手渡した。

寄付金は同組合が行う年1回の募金で集めた。2015年から通算4度目の寄付で総額は17万2千円。小野市長は「大切に使わせていただく」と感謝した。同組合はこれまでに医療施設設置基金にも31万8千円を寄せている。

小野市長に寄付金を手渡す中西執行委員長（左から2人目）ら＝伊東市役所

道路情報

日本道路交通情報センター調べ

※現場の状況により、時間等変更になることがあります。

◇…国道1号…◇
【静清BP清水IC西―横砂北】当面の間、午後9時～午前6時、上下車線規制
【唐瀬IC】24～26日、午後9時～午前6時、上りオンランプ通行止め
【静岡市葵区静岡駅前】22日～9月30日、午後9時～午前6時、上下車線規制
◇…国道150号…◇
【掛川市大渕東大谷川橋】9月30日まで、午前8時半～午後5時、片側交互通行（日曜日を除く）

PRのぼり旗お披露目
伊東高城ケ崎分校 美術部の生徒考案

伊東市が伊東高城ケ崎分校美術部にデザインを依頼した東京五輪・パラリンピックPRのぼり旗が完成し、19日に同校で発案者の久保田帆南さん（1年）らにお披露目された。今後は計140本を市役所や駅などに掲げて五輪ムードを盛り上げる。

デザインは同校の1～3年生が14種類を考案。市民らによる投票で採用した。久保田さんは日の丸を中心に「選手と観客が一丸になって五輪を楽しむイメージ」を表現。背景には静岡のシンボル富士山を添えた。さまざまな競技の動きを躍動感と

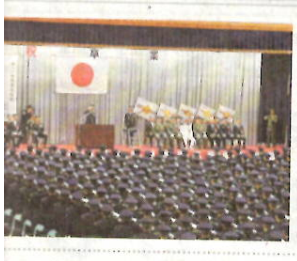
自衛隊ニュース

一般陸曹候補生 979人新たな門出

自衛隊静岡地方協力本部はこのほど、陸上自衛隊武山駐屯地（神奈川県横須賀市）で行われた第117教育大隊の「第13期一般陸曹候補生課程卒業式」に参列、979人の新たな門出を祝福した＝写真＝。

教育を担当した東部方面混成団長は訓示で、「一丸となって厳しい訓練を乗り切った同期の絆を大切にするとともに、国民を助けることができるプロの自衛官となって活躍することを期待する」と激励した。式終了後、列席した家族は「入隊から3カ月でこんなにせいかんでりりしい姿になるとは」「一人前の陸上自衛官となって任務や訓練を頑張ってもらいたい」と感想を話していた。

卒業生は7月1日以



写真募集 笑顔シリーズ
キッズ大集合!
move! move! 静岡新聞
●募集作品／夏休みの思い出にちなんだ元気なお子さまのアップまたはポーズ写真。小学生までが対象。